

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅲ-4-5
環境保全の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

環境政策課長 小池誠

電話番号

0852-22-5345

事務事業の名称		しまねの水環境モニタリング事業費	
目的	(1) 対象	県民・事業者・行政	
	(2) 意図	公共用水域及び地下水の水質汚濁の状況を把握するとともに、工場排水を規制すること等により、水質汚濁の防止を図り、水環境の保全を図る。	
事業概要	公共用水域等の水質監視調査並びに工場・事業場からの排水の規制や、生活排水対策等の取組の促進を図る。 ①公共用水域や地下水の水質汚濁の状況を監視するため、水質調査を行う。 ②事業活動に伴う排水による公共用水域等の汚濁を防止するため、工場・事業場について、立入検査等による基準の順守状況の監視、指導を行う。 ③海水浴場の水質の汚濁状況を把握し、必要に応じて関係者に対し対策を要請する。また、調査結果を公表し、住民の遊泳利用に供する。 ④ゴルフ場で使用される農薬等による水質汚濁の防止を図るため、ゴルフ場の排水等を調査し、必要に応じてゴルフ場への改善指導に資する。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	BOD又はCODに係る環境基準の達成率	目標値	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	%
	式・定義	環境基準達成水域数/環境基準指定水域数	取組目標値						
			実績値	88.2	88.2				
			達成率	103.8	103.8	-	-	-	%
2	指標名		目標値						%
	式・定義		取組目標値						
			実績値						
			達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	16,152	14,765
うち一般財源 (千円)	16,152	14,765

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

公共用水域における環境基準達成状況について、健康項目は、すべての地点(12河川、3湖沼、10海域：全54地点)で環境基準を達成。生活環境項目は、環境基準の種類をあてはめている34水域(河川21、湖沼3、海域10)のうち30水域(河川20水域、湖沼0水域、海域10水域)で達成。地下水における環境基準達成状況について、新たに調査した7地点のうち6地点において環境基準を達成。海水浴場遊泳適否調査について、遊泳期間前に調査した結果、29海水浴場の全てにおいて遊泳に適した水質状況。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

公共用水域に係る健康項目については、すべての地点で環境基準を達成。
地下水に係る健康項目については、1地点で環境基準値を超過(原因：自然由来)していることを確認し、周辺住民等へ注意喚起することが出来た。
全ての海水浴場について、遊泳に適した水質。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

益田川や神西湖など、環境基準(生活環境項目)を達成していない河川や湖沼がある

②困っている状況が発生している「原因」

(現状について十分に把握できていないか) 流入負荷が大きいためと思われる。

③原因を解消するための「課題」

污水处理施設の整備や接続等が進んでいない。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

事業活動に伴う排水による公共用水域等の汚濁を防止するため、工場・事業場について、立入検査等による基準の順守状況の監視、指導を行う。
(参考：污水处理施設の整備や啓発など生活排水対策の実施は、市町村の責務)